

ホームページ掲載内容

同意の取得について：

今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名：

自己免疫疾患合併非小細胞肺癌における免疫チェックポイント阻害剤の安全性と有効性を検討する多施設後方視的研究(NEJ-047 試験)

当院における実施体制

研究責任者： 猪又峰彦

研究の意義と目的：

自己免疫疾患を合併する非小細胞肺癌患者さんにおける免疫チェックポイント阻害剤の安全性と有効性について、通常の診療で得られたデータを収集・解析することでより良い治療法を確立することを目的としています。

観察研究の方法と対象：

本研究の対象となる患者さんは、自己免疫疾患を合併する非小細胞肺癌の方で、西暦 2010 年 1 月 1 日から西暦 2020 年 2 月 29 日の間に呼吸器内科で抗がん剤による治療を受けた方です。

研究に用いる試料・情報の種類：

性別、組織型、診断時年齢、診断日、TNM 分類・臨床病期、遺伝子変異情報(EGFR/ALK/ROS1/BRAF 変異)、PD-L1 発現率、喫煙歴、合併症、間質性肺疾患、原発巣への手術歴、原発巣への放射線治療歴、生存情報

自己免疫疾患名、自己免疫疾患診断からの年数、自己免疫疾患増悪歴、肺癌診断時までに受けた自己免疫疾患への治療内容

投与薬剤、治療開始時全身状態(PS)、治療開始日、治療終了日、投与サイクル数、最良効果、増悪確認日(増悪ない場合最終無増悪確認日)

投与の有無(投与未実施の場合の理由)、投与薬剤、治療ライン、前治療薬剤・最終投与日、治療開始時 PS、治療開始日、治療終了日、投与サイクル数、最良効果、増悪確認日、免疫チェックポイント阻害剤開始前の自己免疫疾患に対する治療、開始時血液検査所見

自己免疫疾患増悪の有無、増悪日、自己免疫疾患増悪の治療内容、免疫チェックポイント阻害剤継続の有無(継続、一時中断、中止)

免疫関連有害事象(irAE)の有無、irAE 出現までの日数、irAE のグレード(CTCAE)、irAE の治療内容、免疫チェックポイント阻害剤継続の有無(継続、一時中断、中止)

外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状

態で行います。患者さんの情報は匿名化されて収集されます。患者さんとデータの対応表は、当院の加藤元康(管理する人を記載)が保管・管理します。

研究解析期間：2020年7月1日 ～ 西暦2023年12月31日

研究対象者の保護：

本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会[ブラジル]で修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2017年2月28日一部改正）に従って本研究を実施します。

個人情報の保護：

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる情報は含みません。

利益相反について：（記載例）

本研究は、呼吸器内科および北東日本研究機構の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。なお、本研究の責任者および分担者は、順天堂医院医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、その審査を受けております。

研究組織

北東日本研究機構 (North-East Japan Study Group: NEJSG)
代表理事 小林国彦

研究代表施設と研究代表者 順天堂大学 呼吸器内科 高橋和久

お問い合わせ先：

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障が無い範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先まで申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることは有りません。

富山大学附属病院第一内科
電話：076-434-7287
研究担当者：猪又 峰彦